なぜ?今、統合給食センターの建設か

施設設備の老朽化が激しい「野市給食センターの早急な改築」は、合併前の旧野市町からの課題でした。 これを旧5町村の合併協議会から引継ぎ、合併後は赤岡·吉川給食センター(H15年8月改築)を除く3センター の施設の改善をどのように行うかの検討を始めました。

市では、平成20年より「野市給食センターの現在地での改築」とそれに続く香我美、夜須の給食センターの施設 整備の老朽化と平成22年3月の自衛隊開所に伴う児童生徒の増加への対応として「野市・香我美・夜須を統合した 給食センターの可能性」を検討しました。

1、合併のメリットを生かす統合給食センターの建設

新たな給食センターを建築する場合、国の定める「学校給食衛生管理基準」 を満たさなくてはなりません。

今後、香我美・夜須の各施設の改善を考えた場合、それぞれに新たな用地 が必要となり、改築費もそれぞれに必要です。

そこで、この機会に地価の安い香我美町徳王子の民間企業駐車場用地を 候補地に合併後10年間の建設事業に使える「合併特例債」を利用し、赤岡・吉 川を除く3カ所の給食センターを国の基準に合った統合給食センターとし て整備することを検討しました。そして、より安全・安心・衛生的で建設中も 安定した給食を供給することを計画するものです。

給食センター建設事業費を市の負担金額で比較すると、個別建設は約17 億円、総合建設では約4億円です。これは、香南市の税金収入などの財源か らの持ち出しを約13億円縮減できる見込みで(下表①)、さらに、建設後の光 熱水費などのランニングコストは、給食センターの総合建設は個別建設に 比べ年間450万円程度の削減ができる試算となっています。

合併特例債って何?

合併した地方自治体が利用 することができる地方債(借 金)のひとつ。建設事業の95% に使うことができるうえ、国 が借金の70%を地方交付税で 補ってくれる仕組み。

該当する事業には「合併後 の市町村の建設を総合的かつ 効果的に推進するために行う 公共的施設の統合整備事業」 という基準があります。

香南市では平成27年度まで 利用することができます。

給食センター建設負担金の比較 ①香南市統合の場合のみ合併特例債が使えるとした場合

| (千円) | 野市 | 香我美 | 夜 須 | 3 施設合計 | 香南市統合 | 差額 |
|-------|-------------|----------|----------|-------------|-------------|-------------|
| 建築事業費 | 1, 013, 328 | 536, 687 | 300, 436 | 1, 850, 451 | 1, 304, 000 | 546, 451 |
| 用地購入費 | 300, 000 | 未定 | 未定 | 300, 000 | 21, 000 | 279, 000 |
| 市の負担額 | 1, 107, 997 | 416, 465 | 233, 129 | 1, 757, 591 | 433, 682 | 1, 323, 909 |

2、野市給食センターの現在地での改築

平成15年に、病原性大腸菌の157の多発などにより一部改正された (ドライシステム化、汚染地区と非汚染地区の区分)国の定める「学校 給食衛生管理基準 | を満たす敷地面積は、現在の約4倍。

野市小学校に隣接し、給食センターから町内各学校への配送効率か らも最も効率的な位置にありますが、必要面積を確保するには同校の グランドを大きく改変しなければなりません。また、野市保育所の給 食室の建築やグランドに隣接する児童クラブの増設という課題も抱 えています。

用地を購入し、基準に合わせた施設を建築すると、総建築費は約13 億1千万円、市の負担額で約11億円が試算されました。

これは、状況は違っても野市に続いて改築する必要のある香我美・ 夜須給食センターについても同様の問題が想定されています。

そのうえ、各給食センターの改築期間中は、長期にわたり給食を提供 することができなくなるのも問題点です。

ドライシステムって何?

床に水を流さずに、乾いた状態で 調理や洗浄作業を行う方式です。

古い厨房施設に見受けられる床 が水浸しになる方式(ウェットシス テム)に比べ、高温多湿や細菌・カビ の繁殖の抑制、害虫の発生防止に効 果的で、より衛生的に調理できるこ とから、管理基準の改正点となりま した。また、水の使用料を減らし、怖



設が長持ちす るというメリ ットもありま वं 。

データで見る

各給食センター

野市

■供給食数: 2,040食(+保育分500食)

【幼2·小3·中1】

■建築年度: S 44 · S 55 · H 10

■耐震: H10年分のみ有



香我美

■供給食数:670食

【幼1・小2・中1】

■建築年度: H 2

■耐震: 有



■供給食数:370食

【幼1·小1·中1】

■建築年度: H 4

■耐震:有



赤岡·吉川

■供給食数:350食 【小2·中1】

■建築年度: H15

■耐震:有



給食費

■前年度の給食の材料費のみを給食数で割って算出(1食当たり) 幼稚園…250円 小学校…270円 中学校…300円

■未収金総額…14,764,008円 H20年度分··· 3, 373, 385円 過年度分···11, 390, 623円 地産地消率など 施設設備など H20年度の決算額 に対する施設・設備||学校給食衛生管理基準||※文部科学省が制定する 米は100% ■給食の材料費 91,811,148円 味噌・ミカン シイラ・ピーマン ■人件費・施設整備費・ サツマイモなど 光熱水費など ■重量比で約10% 52.772.370円 ■量販店で仕入れ 対象/香南市 ■調理員数 17人 ※炊飯業務有り 未整備 米は100% ■給食の材料費 32, 780, 448円 味噌・ミカン・オクラ えんどう・はちく ■人件費・施設整備費・ なす・大根・キュウリ 光熱水費など リュウキュウ・ 未整備 サツマイモ・トマト 43, 186, 034円 タケノコ・ショウガ タマネギ・シイラなど ■調理員数 7人 ■重量比で約19% ※炊飯業務無し ■直販所から仕入れ (業者に委託) 対象/香我美町 ■給食の材料費 米は100% 18.141,876円 味噌・ミカン・スイカ メロン・おくら・なす ■人件費・施設整備費・ トマト・大根・キュウリ 光熱水費など 未整備 ワラビ・サツマイモ 12,660,542円 タケノコ・えんどう シイラなど ■調理員数 5人 ■重量比で約23% ※炊飯業務無し

(業者に委託)

■給食の材料費

18.611.264円

■人件費・施設整備費・ 光熱水費など

12, 371, 168円

■調理員数 5人

※炊飯業務有り

■ J A 土佐香美夜須女性部会 対象/夜須町

米は100%

味噌・ミカン・ニラ ピーマン・ショウガ インゲン・サトイモ ラッキョウ・タマネギ チリメンジャコ・シイラ ホウレンソウなど

■重量比で約5% ■量販店から仕入れ 対象/香南市

整備済

(27) 広報こうなん 2009.12 広報こうなん 2009.12 (26)